

平成 26 年度事務事業評価調査

事業コード	06040301	区	分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	人事管理事業	担当部署名	人事財政課			
		作成責任者職氏名	課長 松村典英	内線	210	
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)			
	06協働・行政経営	04健全な行財政運営	03組織機構の管理			
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年 <input type="checkbox"/> 継続 (年度～ 年度)		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令等の名称	千早赤阪村公平委員会設置条例等		義務付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
<p>①目的</p> <p>簡素で効率的な行政運営を目指し、適正な人員配置による行政サービスの向上を図る。</p> <p>②内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員採用、退職等人員管理 ・昇格試験の実施 ・出退管理 ・公平委員会—勤務条件に関する措置要求、不服申し立ての審査 	<p>職員及び非常勤職員</p>
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
<ul style="list-style-type: none"> ・適正な定員管理と勤務条件等の整備 ・職員に対する処分について適正な管理 	<p>人事評価の制度化</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
			24 年度	25 年度		26 年度	27 年度	
			実績	事業費(予算)	実績(見込)	事業費(見込)	事業費(見込)	
事業費(見込含む)(千円)(A)			220	453	440	299	299	
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財							
一般財源			220	453	440	299	299	
人件費	一般職員所要人員(人)(B)		0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)		2,773	2,945	2,945	2,945	2,945	
総コスト費(千円)(A+C)			2,993	3,398	3,385	3,244	3,244	
人口あたりコスト(円)			494	561	559	535	535	
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度	27 年度
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	公平委員会の開催	回	1	1	100%	1	1
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 100% / 1 = 100% (A) (1/2)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	法律・条令に基づく必置制度である。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	3 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	対象となる業務がない。
③効率性 ※効率的に進められているか	3 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	対象となる業務がない。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	4 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	公平である。

○事務事業評価値
(①～④の合計/16) **14** / 16 **88%** (B)

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
100%	88%	94%	a
a:90%以上(現状維持又は拡充) d:30~49%(休止・廃止又は縮小) b:70~89%(見直し又は現状維持) e:30%未満(休止・廃止) c:50~69%(縮小又は見直し改善)			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	B ← A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	人事評価システム導入に向け、課長級職員を対象に試行実施を行う。

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
職員の人事評価については、実施した場合の具体的な課題等を研究し、職員に研修を行うなどしてスムーズに施行できるよう努めるべきと考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	/ A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
職員の人事評価については、実施した場合の具体的な課題等を研究し、職員に研修を行うなどしてスムーズに施行できるよう努めるべきと考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止